



理科教育に力をいれている片地小学校



豊かな自然の中で学ぶ大栃小学校



英語を楽しく身につける大宮小学校

学園都市 香美市を めざして

大学のあるまちで
創造される教育環境

保・幼～大学まで

香美市には保育園7園、幼稚園2園、小学校7校、中学校3校、特別支援学校1校、高等学校1校、大学1校がそろう、市内で充実した教育を受けることができます。

保

育園・幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

高等学校・県立大学といった教育機関がそろっているのは高知県内でも香美市を含む3自治体のみ。中でも高知工科大学は研究学園交流拠点として、特徴のある大学の一つです。この恵まれた環境を活かして、各種教育機関の連携を密にし、連続して子どもの育ちを保障する教育を行う「香美市学園都市構想」があります。例えば、香美市では家庭・学校・地域が連携して進めるキャリア教育を「よつたか」って地域が育てる教育」と銘打ち、市内の全小中学校で一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、基盤となる能力や態度を育てる教育に取り組んでいます。また、保・幼・小が連携して幼児と児童の交流を図り、就学前教育と小学校教育を円滑につなぐなど、教育環境の充実に取り組んでいます。

大学



高校



中学校



小学校



幼稚園



保育園



学校サポーター制度

高知工科大学教職課程で行う、高知県内の小中高校と連携した制度です。教職課程を履修している学生が学校現場に出向き、長期的に学習指導などの交流を行っています。学生は子どもたちとふれあうことで大きく成長します。

地域活性化につながる商品開発

山田高校商業科が、地域の伝統工芸品「フラフ」を再利用した商品開発に取り組みました。家庭で使われなくなったフラフを、衣類やバッグなどにリメイク。完成品は地域のイベント等で販売し、地域の活性化につながっています。



山田高校ボランティア

地元小学校への学習サポーターとしての生徒派遣、保・幼、高齢者福祉施設でのボランティア活動など、地域に信頼される学校づくりの取組として、全校生徒が1年間に1回以上、地域貢献・ボランティア活動に参加しています。



香美市子ども会議

小中高合わせて11校から31人の児童生徒が参加。学校やまちをより良くする会議を行った結果、地域行事や香美市の歌などが誕生。子どもたちの意見がまちづくりに反映されています。



香美市KYO子どもまつり

香美市学園都市構想

小・中学校、高校、大学が共同で教育を創造して取組を進めています。香美市子ども会議、理科クラブや天文教室、キャリア教育、教科研修、部活動交流などを通して、地域と学校の距離を縮め、学力・体力や郷土への愛着の向上、高知工科大学へ進学する香美市出身者数の増加といった目標を掲げています。